

京都舞鶴港スマート・エコ・エネルギーマスタープラン

京都舞鶴港において、魅力ある港づくりを進め、再生可能エネルギー等の集積地やエネルギーの地産地消を行う港として発信し、京都舞鶴港のみならず、京都北部地域の活性化につなげるため、「京都舞鶴港スマート・エコ・エネルギーマスタープラン」を平成30年3月に策定しました。

環境負荷の少ない新たなエネルギー拠点化、港湾・物流機能における再生可能エネルギーの利用と情報化によるその機能の高度化、ICTを活用したグローバルかつ高度なおもてなし等を図るため、情報基盤を通じてそれぞれが相乗効果を生むよう連携を進めながら、「東アジアのスマートエネルギーイノベーションポート」を目指して取り組んでいくこととしています(詳細は第3部50ページ参照)。

